

福島県立医科大学 大学医師会会報 2016.11.20. No.127

* 巻頭言

原発避難地域における本学のフロントラインとして：
ふたば救急総合医療支援センターの活動

副理事長（復興担当）
ふくしま国際医療科学センター長
ふたば救急総合医療支援センター長
谷川 攻一

昨年9月に楡葉町が、そして今年7月には小高町の避難指示が解除された。現時点では帰還者は少ないものの、帰還を希望する避難住民の多くは地元での医療体制の充実を望んでいる。一方、原発作業員や復興関連事業者など日中の双葉地域の人口は2万人を超え、また、この地域を走る常磐自動車道や国道6号線の交通量も著しく増加している。結果として急病や労災・交通事故など救急事案の発生件数が増えており、こうした中で、県知事の年頭記者会見では双葉地域の救急医療体制整備を開始することが公表された。これを受けて、4月1日に福島県立医科大学附属病院に「ふたば救急総合医療支援センター」が設置されることになった。

本センターの目的は双葉地域における2次救急医療の確保及び広域的な総合医療支援である。そして高齢者を中心とした帰還者を想定し、将来は双葉地域における広域的な地域包括ケアへの貢献を目標としている。

本センターは救急グループと在宅訪問グループ（総合診療グループ）から構成され、医師、看護師、救急救命士そして事務調整職員が業務を担当している。救急グループの活動としては救急科専門医が双葉地方消防本部楡葉分署に駐在し、救急通報に応じて救急隊と共に現場に直行するラピッドレスポンスシステムを採用している。また、10月からは本学の内科系・外科系11診療科の協力の下に、楡葉町に開設された「ふたば復興診療所リカーレ」における日祝日の救急診療を開始した。一方、在宅訪問グループは、地域ケア会議、訪問・相談活動等を通じて、地域医療のニーズを把握する試みを開始した。平成30年4月には富岡町に新病院（ふたば医療センター、仮称）が開設されるが、その際には本センターから医師派遣を行いつつ、双葉地域における地域包括ケア体制整備の支援を行う予定である。

未曾有の原発事故による惨事を受けて、本学は県内における医療機関のセンターとして、そして「県立」という立場から、本県復興の要として、原発避難地域の医療の再建を本学の歴史的使命と捉える必要がある（菊地臣一理事長、「双葉医療体制の確立への本学の

立場」）。福島県立医科大学は「ふたば救急総合医療支援センター」を原発避難地域における本学のフロントラインとして位置づけ、地域住民の医療ニーズに応じて行かねばならない。

* 学内・教授会情報

福島医大教授に就任へ

消化管外科学講座

肝胆膵・移植外科学講座

河野氏 丸橋氏



丸橋繁氏



河野浩二氏

福島医大の消化管外科学講座教授に同大先端がん免疫治療学講座兼器官制御外科学講座教授の河野浩二氏（左）、肝胆膵（すい）移植外科学講座教授・同大臓器再生外科学講座講師の丸橋繁氏（右）がそれぞれ十一月一日付で就任する。同大が十四日、発表した。河野氏は山梨県南アルプス市出身。山梨県立甲府南高、山梨県立医学部卒。シンガポール大医学部外科准教授、千葉大医学部先端応用外科学非常勤講師などを歴任した。丸橋氏は群馬県東吾妻町出身。群馬県立茨川高、大阪大医学部卒。大阪府立成人病センター消化器外科副部長、大阪大大学院医学系研究科外科学講座講師などを務めた。

（平成28年10月15日 福島民報より）

福医大呼吸器外科学講座

教授に鈴木氏就任

福医大医学部の呼吸器外科学講座教授に同大医学部臓器再生外科学講座教授の鈴木弘行氏（左）が一日付で就任する。同大が三十日、発表した。



鈴木弘行氏

鈴木氏は磐梯町出身。会津高、福島医大医学部卒。同大副理事、同大付属病院呼吸器外科部長などを歴任した。

（平成28年10月31日 福島民報より）



～教授就任の抱負～

消化管外科学講座
主任教授 河野 浩二

福島県立医大の外科学講座（臓器再生外科、器官制御外科）が統合再編され、新たに組織されました消化管外科学講座におきまして、2016年11月1日付けで主任教授を拝命いたしました河野浩二です。伝統ある福島県立医大の旧第一外科、旧第二外科の両者の流れをくんだ新しい外科講座が開講され、その初代主任教授の任にあたり、その重責に身が引き締まる思いです。

私は山梨大学を1987年に卒業し、山梨大学第一外科におきまして、一貫して消化管外科を担当し、准教授まで務めさせていただきました。1997年には、留学先のスウェーデンカロリンスカ研究所より医学博士を取得しております。2011年には、シンガポール国立大学外科教授として、臨床（シンガポール医師登録）を行い、附属がん研究所で腫瘍免疫学研究室のPrincipal Investigatorを務めさせていただきました。2015年には、福島県立医大先端がん免疫治療学、兼 器官制御外科学の教授職を拝命し、現在に至っております。専門は上部消化管、特に食道外科で、食道外科手術の定型化、放射線化学療法との併用、免疫療法の開発などに従事してきました。福島医大におきましては、福島県における食道癌 High volume center として、東北地方のみならず、全国的にも有数の食道がんセンターとして機能するよう努力いたします。特に、鏡視下食道切除や、術前化学放射線治療後の食道切除に力をいれ、最先端の高度な食道外科治療を提供できるようにいたします。また、疾患頻度の高い大腸癌、胃癌におきましても、鏡視下手術を中心とした最先端ニーズに答えられるような高度外科医療を提供していく所存です。また、学内に、癌免疫療法の臨床治療を行う Unit を組織し、樹状細胞療法やチェックポイント阻害剤などの最先端の癌免疫治療の提供をおこない、今後の福島医大のブランドの一つとなれるように戦略的に推進したいと存じます。

福島県は広く、また震災の影響による外科医の偏在化の問題があり、優秀な外科医の教育は重要な使命であると考えております。肝胆膵・移植外科学講座と協力し、一人でも多くの消化器外科専門医を輩出できるように努力いたします。新しく再編された消化管外科学講座を軌道に乗せ、統合再編による相乗効果を生み出し、国内外に情報を発信できるように頑張る所存です。皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



～教授就任の抱負～

肝胆膵・移植外科学講座
主任教授 丸橋 繁

平成28年11月1日付けで、肝胆膵・移植外科学講座主任教授を拝命致しました。生まれ故郷は群馬県吾妻郡東吾妻町で、高校まで18年間を、この自然豊かな山あいの町で過ごしました。大阪大学医学部卒業後は大阪大学消化器外科（旧第2外科）へ入局し、初期研修5年間終了後に、米国テキサス州ダラスにあるベイラー大学医療センターで、クリニカル・フェローとして、肝移植、膵移植を学びました。その後、大阪大学へ戻り、消化器外科の教育・診療・研究に携わり、平成24年から2年間は、がんセンターである大阪府立成人病センターで勤務致しました。平成26年に大阪大学へ帰学し、平成27年4月より、ここ福島県立医大臓器再生外科で、後藤満一前教授の薫陶を受けました。

福島県立医大の外科（旧第一外科、第二外科）はこのたび再編され、臓器別講座へと生まれ変わりました。消化器外科は、消化管外科と肝胆膵・移植外科となりました。肝胆膵・移植外科学講座が目指すところは、専門性の高い肝胆膵・移植外科分野の最先端の治療を行うこと、若手消化器外科医を育成し十分な医療の提供を確立すること、さらに次世代へ繋がる創造的な研究を行っていくことです。

診療においては、難治性がんである肝・胆・膵癌に対して、消化器内科、放射線科、病理診断科などと連携し、集学的治療による成績向上を目指したいと思っております。また、低侵襲外科治療（腹腔鏡手術、ロボット手術）に関しても、積極的に取り組んで参ります。臓器移植（肝移植、膵移植）の分野では、新規に脳死肝移植施設への認定が決まっており、東北における拠点病院を目指して参りたいと思っております。福島で、全国どこにも負けない最高の肝胆膵・移植外科医療が受けられるよう整備したいと思っております。

福島県では、外科医不足に加え、医師の高齢化が問題となっています。そのため、若手外科医の育成が急務です。様々な工夫を取り入れ、労働環境の改善、教育プログラムの充実を目指し、若手医師が魅力を感じてくれる、一緒に働きたいと感じてくれる、そんな講座にまとめていきたいと思っております。

福島の外科の発展のため、そして次世代を担う福島の外科医のために、勢いのあるそして魅力的な肝胆膵・移植外科、消化器外科、および外科部門を築き上げるよう努力していく所存です。今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



～教授就任の抱負～

呼吸器外科学講座
主任教授 鈴木 弘行

(略歴)

- 平成 2 年 福島県立医科大学医学部卒業
同第一外科入局
- 平成 8 年 医学博士
- 平成 11 年 福島県立医科大学附属病院
- 平成 14 年～平成 16 年 米国ピッツバーグ大学
免疫学講座 Olivera Finn 教授に師事
- 平成 16 年 いわき市立総合磐城共立病院
- 平成 17 年 福島県立医科大学附属病院
- 平成 19 年 10 月 福島県立医科大学医学部第一外科講師
- 平成 20 年 4 月 // 附属病院呼吸器外科部長
- 平成 23 年 3 月 // 医学部臓器再生外科学講座教授
- 平成 26 年 4 月 // 副理事兼務
- 平成 28 年 11 月 // 医学部呼吸器外科学講座主任教授

このたびの本学の外科系講座の再編に伴って呼吸器外科学講座が新設され、平成 28 年 11 月 1 日付けで主任教授を拝命しました。

これまで附属病院呼吸器外科部長として肺がん、縦隔疾患などの外科治療に関わって参りましたが、今後は診療のみならず教育、研究全般において講座を率いて行くことが求められ、まさに身の引き締まる思いです。

私は医師としての人生のほとんどを県内の医療機関で過ごして参りました。勤務地は県内のほぼ全ての地域を網羅しています。そこでは、まさに地域医療の現場を日々経験することができました。手術の修練のみではなく、往診や各種救急疾患の初期医療にも関わることができました。そして何より福島の地域の人々の心に触れることができたことは私にとって何物にも代えがたい財産です。この経験を今後の講座運営に活かして参りたいと考えております。

具体的には以下の 3 つのことを心に銘じて進んで参ります。

まず、教育です。外科全体を俯瞰し、学部教育から専門医教育をシームレスに行うシステムを外科全体で構築し共有して参ります。

つぎに地域医療への貢献です。自身のこれまでの経験を最大限に活かして、高度に専門化された肺がん治療について、福島のどの地域でも均てん化されたレベルの医療が受けられるようにします。また、本学の歴史的使命である福島の復興への一助として、ふたば地区の医療の充実にも積極的に貢献したいと考えております。

最後に先進的医療の開発です。これまで免疫療法を組み込んだ、がん集学的医療を行って参りましたが、さらに発展させ、福島から新しい医療、新しいエビデンスを発信して参ります。がん免疫研究において、「世界に福島あり」と言われることを目標とします。以上、抱負を申し上げましたが、なにぶん、まだまだ若輩者でございます。今後も皆様のご支援、厳しいご指導を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。

* 病院内の動き

～10・11 月部長会報告(要点)～

28 年度の医師臨床研修マッチングの結果について

平成 28 年度の医師臨床研修マッチング結果が、このほど公表されました。

それによると、本院の内定者は昨年度より 3 名減の 14 名が内定いたしました。内訳としては、既卒者を含め、本学学生が 9 名、他大学生が 5 名となっております。すでに内定しております自治医科大生 2 名を合わせますと、現在 16 名が採用内定となっております。

また、本院も含めた県内病院全体では昨年度より 1 名増加の 97 名で、過去最高のマッチング数となりました。なお、大原総合病院、星総合病院、寿泉堂総合病院、公立岩瀬病院、白河厚生総合病院、竹田総合病院、会津医療センターの 7 病院がフルマッチングとなっております。

本学 6 年生のマッチングについてみると、6 年生 110 名のうち 58 名が県内研修病院にマッチングし、うち 8 名が本院にマッチングしております。

平成28年度医師臨床研修マッチング者数					
(単位:人)					
病院別	マッチング数	本学学生		他大学生	
		本県出身	県外出身	本県出身	県外出身
本院	14	6	3	2	3
県内他病院	83	38	13	9	23
計	97	44	16	11	26

－病院経営課－

* 学内人事異動

異動事由 発令日 所属 職名 氏名 備考
(医学部等)

- 退職 28.9.30 腎臓高血圧内科学講座
教授 中山 昌明
- 退職 28.9.30 泌尿器科学講座
講師 柳田 知彦
- 退職 28.9.30 耳鼻咽喉科学講座
講師 野本 幸男
- 退職 28.9.30 スポーツ医学講座
講師 神山 美之

退職	28.9.30	臨床研究教育推進部 講師 矢嶋 宣幸	兼務	28.10.1	医療人育成・支援センター 講師 熊谷 敦史 附属病院災害医療 部放射線災害医療センター兼務
退職	28.9.30	(会)糖尿病・代謝・腎臓内科学講座 医監 塚本 和久	兼務	28.10.1	(会)総合内科学講座 医監 鈴木 啓二 糖尿病・代謝・腎 臓内科学講座主任事務取扱、中央診 療部門人工透析部長、中央診療部門 栄養管理部長、診療部糖尿病・代謝・ 腎臓内科兼務
採用	28.10.1	総合内科 教授 濱口 杉大 附属病院総合内科 部長、医療人育成・支援センター、 大学院医学研究科兼務	兼務	28.10.1	(会)精神医学講座 医監 川勝 忍 医学部神経精神医 学講座、附属病院心身医療科兼務
採用	28.10.1	神経内科学講座 講師 中村 仁洋 神経内科兼務	学内異動	28.10.1	(会)外科学講座 講師 樋口 光徳 臓器再生外科学講 座→、(会)外科兼務
採用	28.10.1	ふたば救急総合医療支援センター 講師 風間 咲美	退職	28.11.1	放射線医学県民健康管理センター 教授 阿部 正文
採用	28.10.1	医療—産業トランスレーショナルリサーチセンター 講師 檜山 源 任期(～H30.3.31)、 助教→	退職	28.10.31	糖尿病内分泌代謝内科学講座 准教授 佐藤 博亮
昇任	28.10.1	神経内科学講座 准教授 榎本 博之 講師→	退職	28.10.31	医療人育成・支援センター 准教授 石川 和信
昇任	28.10.1	神経精神医学講座 准教授 三浦 至 講師→	退職	28.10.31	先端臨床研究センター 准教授 原 孝光
兼務解除	28.10.1	呼吸器内科学講座 准教授 谷野 功典 医療安全管理部 副部長(総務担当)兼務解除	退職	28.10.31	先端がん免疫治療学講座 教授 河野 浩二
昇任	28.10.1	微生物学講座 講師 石岡 賢 助教→	退職	28.10.31	先端臨床研究センター 教授 久保 均
昇任	28.10.1	微生物学講座 講師 腰塚 哲朗 助教→	採用	28.11.1	消化管外科学講座 教授 河野 浩二 消化管外科学講座 主任、消化管外科部長
昇任	28.10.1	法医学講座 講師 西形 里絵 助教→	採用	28.11.1	消化管外科学講座 教授 円谷 彰 肝胆膵・移植外科 学講座、呼吸器外科、消化管外科、 肝胆膵・移植外科、乳腺外科、甲状 腺・内分泌外科、小児外科兼務
昇任	28.10.1	消化器内科学講座 講師 高橋 敦史 助教→	採用	28.11.1	新医療系学部設置準備室 教授 久保 均 放射線科、放射線 部、先端臨床研究センター兼務
昇任	28.10.1	整形外科学講座 講師 小林 秀男 助教→	採用	28.11.1	先端がん免疫治療学講座 准教授 水田 裕子 任期(～H29.3.31)
昇任	28.10.1	耳鼻咽喉科学講座 講師 鈴木 政博 助教→	昇任	28.11.1	肝胆膵・移植外科学講座 教授 丸橋 繁 臓器再生外科学講 座→、講師→、肝胆膵・移植外科学 講座主任、肝胆膵・移植外科学部長 兼務
兼務	28.10.1	法人(役員)副理事長(復興担当) 谷川 攻一 附属病院災害医療 部放射線災害医療センター兼務	昇任	28.11.1	脳神経外科学講座 教授 佐久間 潤 准教授→、脳神経 外科部長兼務
兼務	28.10.1	放射線健康管理学講座 教授 大津留 晶 附属病院災害医療 部放射線災害医療センター長兼務			
兼務	28.10.1	放射線災害医療学講座 教授 長谷川 有史 附属病院災害医療 部放射線災害医療センター兼務			
兼務	28.10.1	放射線健康管理学講座 准教授 緑川 早苗 附属病院災害医療 部放射線災害医療センター兼務			
兼務	28.10.1	消化器内科学講座 講師 高木 忠之 医療安全管理部副 部長(総務担当)兼務			

兼務解除 28. 11. 1 (会) 総合内科学講座
 医監 鈴木 啓二 糖尿病・代謝・腎臓内科学講座主任事務取扱、中央診療部門人工透析部長、中央診療部門栄養管理部長、診療部糖尿病・代謝・腎臓内科兼務解除

兼務 28. 11. 1 放射線生命科学講座
 教授 坂井 晃 放射線医学県民健康管理センター健康調査部門健康診査・健康増進室長兼務

兼務 28. 11. 1 呼吸器外科学講座
 教授 鈴木 弘行 臓器再生外科学講座→、呼吸器外科学講座主任、呼吸器外科部長兼務

兼務 28. 11. 1 形成外科学講座
 准教授 大河内 真之 医療安全管理部副部長解除

兼務 28. 11. 1 放射線医学講座
 教授 伊藤 浩 核医学科兼務

兼務 28. 11. 1 放射線医学講座
 講師 橋本 直人 核医学科兼務

兼務 28. 11. 1 放射線医学講座
 講師 石井 士朗 核医学科兼務

兼務 28. 11. 1 甲状腺内分泌学講座
 講師 鈴木 聡 呼吸器外科、小児外科兼務

兼務 28. 11. 1 総合内科
 教授 濱口 杉大 神経内科兼務

兼務 28. 11. 1 リハビリテーション科
 講師 大内 一夫 医療安全管理部副部長兼務

兼務 28. 11. 1 先端臨床研究センター
 教授 織内 昇 核医学科部長兼務

学内異動 28. 11. 1 (会) 糖尿病・代謝・腎臓内科学講座
 医監 橋本 重厚 放射線医学県民健康管理センター→、人工透析部長、栄養管理部長、糖尿病・代謝・腎臓内科兼務、医学部腎臓高血圧内科学講座、糖尿病内分泌代謝内科学講座、糖尿病・内分泌代謝内科、放射線医学県民健康管理センター兼務

組織改正 28. 11. 1 多能性幹細胞研究講座
 講師 齋藤 元伸 消化管外科学講座、肝胆膵・移植外科学講座、吸器外科、消化管外科、肝胆膵・移植外科学、乳腺外科、甲状腺・内分泌外科、小児外科

組織改正 28. 11. 1 消化管外科学講座
 准教授 大木 進司 器官制御外科学講座→、肝胆膵・移植外科学講座、呼吸器外科、消化管外科、肝胆膵・移植外科、乳腺外科、甲状腺・内分泌外科、小児外科兼務

組織改正 28. 11. 1 消化管外科学講座
 講師 門馬 智之 器官制御外科学講座→、肝胆膵・移植外科学講座、外科研修支援担当、医療人育成・支援センター、呼吸器外科、消化管外科、肝胆膵・移植外科、乳腺外科、甲状腺・内分泌外科、小児外科兼務

組織改正 28. 11. 1 肝胆膵・移植外科学講座
 准教授 見城 明 臓器再生外科学講座→、消化管外科学講座、呼吸器外科、消化管外科、肝胆膵・移植外科、乳腺外科、甲状腺・内分泌外科、小児外科兼務

組織改正 28. 11. 1 乳腺外科学講座
 教授 大竹 徹 器官制御外科学講座→、リエゾン支援拠点部門、乳腺外科部長

組織改正 28. 11. 1 腫瘍生体エレクトロニクス講座
 教授 志村 龍男 消化管外科学講座、肝胆膵・移植外科学講座、呼吸器外科、消化管外科、肝胆膵・移植外科、乳腺外科、甲状腺・内分泌外科、小児外科兼務

* 大学医師会理事会報告

～第 214 回理事会議事録～

日時：平成 28 年 10 月 3 日 (月) 午後 3 時 30 分

報告事項

各種委員会報告

○県医師会常任理事会 (大平常任理事)

・双葉郡等避難地域の医療等提供体制検討会

ふたば医療センター (仮称) の開設 (H30～富岡 30 床)

・福島県医師会医学大会

11/23 (水・祝日) 13 時 県医師会館

について報告がなされました。

協議事項

議案第 1 号 医師会報第 127 号の編集について

・大学医師会会報第 127 号の編集を下記のとおり進める事としました。

巻頭言：ふたば救急総合医療支援センター

センター長 谷川 攻一 先生

仮題「ふたば救急総合医療支援センターの活動について」

※大学医師会会報第128号、第129号巻頭言

- ・第128号：附属病院長 齋藤 清 先生
仮題「新病棟（みらい棟）のオープンについて」
- ・第129号：神経内科学講座 宇川義一先生
仮題「脳疾患センターの開設に当たって」

議案第2号 第15回臨床・基礎研究交流会開催について

- ・第15回臨床・基礎研究交流会については下記のとおりとしました。
- ・開催時期：29年2月頃
- ・テーマ・演題等については、次回までの検討事項とする。

議案第3号 福島県医師会「新春随想」執筆者の推薦について

- ・29.1月号「新春随想」執筆を次の先生にお願いすることとしました。

腎臓高血圧内科学講座 風間順一郎 先生
ふくしま子ども・女性医療支援センター
高橋 俊文 先生

議案第4号 第149回福島県医師会医学大会参加者の取りまとめについて

- ・医学奨励賞の受賞者発表を確認し、参加者を報告することとしました。

議案第5号 その他（連絡事項）

①福島市医師会・大学医師会合同新年会開催

- ・日時：平成29年1月21日（土）18時
- ・場所：ザ・セレクトン福島
各講座、研修医宛参加案内する。

②次回開催日

- ・平成28年12月12日（月）15時 4号館会議室

* 大学医師会共催の学術講演会案内

—第5回福島県感染・疫学研究会—

日時：平成28年11月26日（土）16時～
場所：郡山市 総合南東北病院 北棟 NABE ホール
特別講演：「One Health 時代の耐性菌治療・感染対策」
座長：福島県立医科大学医学部 感染制御医学講座
主任教授 金光 敬二 先生
講師：東邦大学医学部微生物・感染症学講座
感染病態・治療学分野
教授 舘田 一博 先生

—第38回うつくしま泌尿器科研究会—

日時：平成28年12月1日（木）18時45分～
場所：福島市 ホテルサンルートプラザ福島
特別講演：「前立腺癌とホルモン感受性
～世代を超えて引き継がれる課題～」

座長：福島県立医科大学医学部 泌尿器科学講座

主任教授 小島 祥敬 先生

講師：千葉大学大学院医学研究院泌尿器科学教室
教授 市川 智彦 先生

- ・日本医師会生涯教育講座取得単位：1単位
カリキュラムコード：15.81.

—第42回心身医学・リエゾン精神医学セミナー—

日時：平成28年12月8日（木）18時30分～
場所：福島市 ウエディングエルティ
特別講演：「災害派遣精神医療チームに関する話題」
座長：福島県立医科大学医学部 神経精神医学講座
主任教授 矢部 博興 先生
演者：福島県立医科大学

- ・日本医師会生涯教育講座取得単位：2単位
カリキュラムコード：2.10.70.73

—福島血液学教育セミナー—

日時：平成29年1月20日（金）18時～
場所：福島市 福島県立医科大学 第二臨床講義室
特別講演：「分子標的薬と共に進化する血液内科」
座長：福島県立医科大学医学部血液内科学講座
主任教授 池添 隆之 先生
講師：佐賀大学医学部内科学講座
血液・呼吸器・腫瘍内科
教授 木村 晋也 先生

—福島血液学教育セミナー—

日時：平成29年1月23日（月）18時～
場所：福島市 福島県立医科大学第二臨床講義室
特別講演：「PNH過去・現在・未来」
座長：福島県立医科大学医学部血液内科学講座
主任教授 池添 隆之 先生
講師：福島県環境医学研究所
所長 七島 勉 先生

* 事務局保管資料

（貸出・閲覧希望等あればご連絡ください）

- ・平成28年度 予防接種必携
- ・インフルエンザ・肺炎球菌感染症（B類疾病）予防接種ガイドライン2016年度版
- ・福島県医師会シリーズ73
近年増加する大腸がん
～早期発見・早期治療の大切さ～（DVD）

* 光が丘協議会だより

～第12回福島県性差医療セミナー開催～

本年も、当協議会の後援で、「第12回福島県性差医療セミナー」を以下のとおり開催することとなりましたので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- ・開催日時 平成28年12月4日（日）
10時25分～15時15分
- ・開催場所 福島県立医科大学
「看護学部棟N301講義室」
- ・参加費 無料
- 【第1部】 10時25分～12時
- ・講演
「乳がんを早期発見するために」
岡野 舞子
(福島県立医科大学 乳腺外科学講座)
- 【第2部】 13時～15時15分
- ・福島県立医科大学附属病院 性差医療センター報告
- ・講演
「女性と狭心症」
天野 恵子
(一般財団法人野中東皓会静風荘病院特別顧問)
「女性医学と骨粗鬆症」
水沼 英樹
(福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター長)

[問い合わせ先]

福島県立医科大学附属病院 病院経営課病院企画係

TEL 024-547-1821

FAX 024-547-1988

E-MAIL seisa@fmu.ac.jp

—光が丘協議会—

福島県立医科大学医師会

発行者：大平弘正

広報委員：大谷晃司・小宮ひろみ

事務局：飯高千代治

〒960-1295 福島市光が丘1番地

TEL：024-547-1111 内線4200

TEL/FAX：024-548-1650

アドレス：ishikai@fmu.ac.jp

HP：www.fmu.ac.jp/home/somu/ishikai/ishikai-index.htm

福島県立医科大学光が丘協議会

www.hikarigaoka-k.jp/